

# 令和 8 年度 学習の手引き

教科名	芸術	年次	2学年	使用 教材	MOUSA2(教育芸術社) New Recorder Library(教育出版) 楽器(リコーダー等)
科目名	音楽Ⅱ	必修			
		単位	2		

## 科目の目標

- (1) 曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解を深めるとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技術を身に付けるようにする。
- (2) 個性豊かに音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができるようにする。
- (3) 主体的・協同的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

## 学習方法

- ・歌唱や器楽の活動では、積極的に歌ったり、音を出したりしましょう。
- ・自己の考えを表現することがとても重要です。自由な発想で音楽を捉えましょう。
- ・「こう感じなきゃいけない」「こう考えなきゃいけない」というものではありません。自分の感性を否定せず、自由に表現しましょう。
- ・演奏の仕方や音楽の理論、ソフトの使い方など、わからないことがあれば、遠慮無く質問してください。
- ・「音を楽しむ」と書いて「音楽」です。自分なりの「音楽の楽しさ」を見つけていきましょう。

## 評価の観点

次の観点に基づき、単元または内容のまとまりごとに評価を行います。前期末にはそれらを総括して評価を行います。学年末は1年間を総括して評価を出します。

評価の観点		評価の観点の趣旨
①	知識・技能	・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び多様性について理解している。 ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けている。
②	思考・判断・表現	・個性豊かに音楽表現を創意工夫し、音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚・甘受しながら、音楽のよさや美しさを自ら味わって聞こうとしている。
③	主体的に学習に取り組む態度	・主体的・協同的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組み、音楽に親しみ、愛好する心情を育もうとしている。

## 評価への総括

評語	評価	評定
A A A	10	5
	9	
A A B	8	4
A B B	7	
A A C	6	3
A B C	5	
B B B	4	2
A C C	3	
B C C	2	1
C C C	1	

## 評価方法

評価方法\観点	①	②	③	備考
学習活動の観察	○	○	◎	学習活動への取り組み
振り返りシート		○	◎	振り返りシートへの記入
ワークシート		◎	○	ワークシートへの記述
実技テスト	◎			歌唱・器楽の実技試験
筆記テスト、小テスト	◎	○		創作・鑑賞活動の試験
作成した楽譜・資料	◎	○		創作活動で作成した楽譜やプレゼン資料等
レポート		◎	◎	自宅で取り組む課題等
発表	○	○	○	演奏等の発表(行事での取り組みを含む)

◎特に重視する点

# 内容のまとめりごとの評価規準

# 科目名: 音楽 II

評価の観点		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
内容のまとめり				
1	A 表現: 歌唱	<ul style="list-style-type: none"> <li>・曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景との関わりについて理解している。</li> <li>・創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な、曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能や、他者との調和を意識して歌う技能を身に付けている。</li> <li>・様々な表現形態による歌唱表現の特徴について理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚・感受しながら、個性豊かにをもって歌唱表現を創意工夫している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽の構造や楽曲の背景について興味・関心を持ち、主体的・協同的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。</li> </ul>
2	A 表現: 器楽	<ul style="list-style-type: none"> <li>・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景との関わりについて理解している。</li> <li>・創意工夫を生かした演奏をするために必要な、曲にふさわしい奏法、身体の使い方などの技能や、他者との調和を意識して演奏する技能を身に付けている。</li> <li>・様々な表現形態による器楽表現の特徴について理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚・感受しながら、個性豊かにをもって演奏表現を創意工夫している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽の構造や楽曲の背景について興味・関心を持ち、主体的・協同的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。</li> </ul>
3	A 表現: 創作	<ul style="list-style-type: none"> <li>・創意工夫を生かした創作活動をするために必要な知識・技能を身に付けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚・感受しながら、個性豊かにをもって創意工夫した表現をしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽の構造や楽曲の背景について興味・関心を持ち、主体的・協同的に創作の学習活動に取り組もうとしている。</li> </ul>
4	B 鑑賞	<ul style="list-style-type: none"> <li>・曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わりについて理解している。</li> <li>・音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりについて理解している。</li> <li>・我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴を理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚・感受しながら、曲や演奏に対する評価とその根拠や、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴いている。</li> <li>・自分や社会にとっての音楽の意味や価値について考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴いている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽の構造や楽曲の背景について興味・関心を持ち、主体的・協同的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</li> </ul>
5				
6				
7				
8				





## 単元の計画

教科名	芸術	対象学年・生徒	2学年 必修	
科目名	音楽Ⅱ	教材 題材	校歌 系 ドイツ歌曲 など	育成する 資質・能力
単位数	2			
単元名	良い歌声を響かせよう			
内容のまとめ	(A 表現: 歌唱)			
				・探究力 ・グローバル力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・自己指導力
単元の目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	・曲想と音楽の構造や歌詞との関わりについて理解する。 ・創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な、曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付ける。	・音楽を形づくっている要素や要素同士の間を知覚・感受しながら、個性豊かに歌唱表現を創意工夫する。	・音楽の構造や楽曲の背景について興味・関心を持ち、主体的・協同的に歌唱の学習活動に取り組む。	
単元の学習内容	・校歌や歌唱教材の練習をしながら、発声の技術を高める。			
	・様々な歌曲に合わせた歌唱表現を創意工夫して考える。			
単元の評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	・曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景との関わりについて理解している。 ・創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な、曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能や、他者との調和を意識して歌う技能を身に付けている。	・音楽を形づくっている要素や要素同士の間を知覚・感受しながら、個性豊かに歌唱表現を創意工夫している。	・音楽の構造や楽曲の背景について興味・関心を持ち、主体的・協同的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	
主な評価方法	学習活動の観察	○	○	○
	振り返りシート		○	○
	ワークシート		○	○
	実技テスト	○		
配当時間	8時間			
補足等	観点別評価は内容のまとめに関係なく評価時期に合わせて配布する。 観点別評価とは別に、実技テストの評価を配布する。			

## 単元の計画

教科名	芸術	対象学年・生徒	2学年 必修	育成する 資質・能力	・探究力  ・思考力 ・判断力 ・表現力  ・自己指導力
科目名	音楽Ⅱ	教材 題材	枯葉(JAZZ)		
単位数	2		など		
単元名	様々な音楽に親しもう				
内容のまとめ	(B鑑賞)				
単元の目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な音楽の特徴を理解する。</li> <li>・曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わりについて理解する。</li> <li>・音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりについて理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚・感受しながら、曲や演奏に対する評価とその根拠や、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽の構造や楽曲の背景について興味・関心を持ち、主体的・協同的に鑑賞の学習活動に取り組む。</li> </ul>		
単元の学習内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々なジャンルの音楽を鑑賞する。</li> </ul>				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ジャンルごとの演奏・響きの違いを比較し、それぞれの特徴を考察する。</li> </ul>				
単元の評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わりについて理解している。</li> <li>・音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりについて理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚・感受しながら、曲や演奏に対する評価とその根拠や、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴いている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽の構造や楽曲の背景について興味・関心を持ち、主体的・協同的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</li> </ul>		
主な評価方法	学習活動の観察	○	○	○	
	振り返りシート		○	○	
	ワークシート		○	○	
	小テスト	○	○		
	作成した資料	○	○		
配当時間	6時間				
補足等	観点別評価は内容のまとめに関係なく評価時期に合わせて配布する。				

## 単元の計画

教科名	芸術	対象学年・生徒	2学年 必修	
科目名	音楽Ⅱ	教材 題材	Flat など	育成する 資質・能力  ・学ぶ力  ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・寛容力
単位数	2			
単元名	伴奏を作ってみよう			
内容のまとめ	(A 表現・創作)			
単元の目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>和音についての知識を理解する。</li> <li>Flatの操作をできるようになる。</li> <li>創意工夫を生かした創作活動をするために必要な知識・技能を身に付ける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚・感受しながら、個性豊かに創意工夫して表現する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>音楽の構造や楽曲の背景について興味・関心を持ち、主体的・協同的に創作の学習活動に取り組む。</li> </ul>	
単元の学習内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>音楽の基礎的な理論について学ぶ。</li> </ul>			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>和音進行の知識を学び、進行の違いによる音の響きを比較する。</li> </ul>			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>楽譜作成ソフト「Flat」を使用して簡単な伴奏譜を作成する。</li> </ul>			
単元の評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>創意工夫を生かした創作活動をするために必要な知識・技能を身に付けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚・感受しながら、個性豊かに創意工夫した表現をしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>音楽の構造や楽曲の背景について興味・関心を持ち、主体的・協同的に創作の学習活動に取り組もうとしている。</li> </ul>	
主な評価方法	学習活動の観察	○	○	○
	振り返りシート		○	○
	ワークシート		○	○
	小テスト	○	○	
	作成した楽譜	○	○	
配当時間	4時間			
補足等	観点別評価は内容のまとめに関係なく評価時期に合わせて配布する。			

## 単元の計画

教科名	芸術	対象学年・生徒	2学年 必修	
科目名	音楽Ⅱ	教材 題材	リコーダー ソナチネ など	育成する 資質・能力
単位数	2			
単元名	楽器演奏に親しもう			
内容のまとめ	(A 表現: 器楽)			
				・発見力
				・思考力 ・判断力 ・表現力 ・寛容力
単元の目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的 背景との関わりについて理解する。 ・創意工夫を生かした演奏をするため に必要な、曲にふさわしい奏法、身体 の使い方などの技能を身に付ける。	・音楽を形づくっている要素や要素同 士の関連を知覚・感受しながら、個性 豊かに演奏表現を創意工夫する。	・音楽の構造や楽曲の背景について 興味・関心を持ち、主体的・協同的に 器楽の学習活動に取り組む。	
単元の学習内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リコーダーの練習をしながら、基礎的な演奏技術を高める。</li> <li>・演奏する曲の曲想に合わせて演奏表現を工夫する。</li> <li>・これまでに学んだ技術を応用して演奏する。</li> </ul>			
単元の評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的 背景との関わりについて理解してい る。 ・創意工夫を生かした演奏をするため に必要な、曲にふさわしい奏法、身体 の使い方などの技能を身に付けてい る。	・音楽を形づくっている要素や要素同 士の関連を知覚・感受しながら、個性 豊かに演奏表現を創意工夫してい る。	・音楽の構造や楽曲の背景について 興味・関心を持ち、主体的・協同的に 器楽の学習活動に取り組もうとしてい る。	
主な 評価 方法	学習活動の観察	○	○	○
	振り返りシート		○	○
	ワークシート		○	○
	実技テスト	○		
配当時間	4時間			
補足等	観点別評価は内容のまとめに関係なく評価時期に合わせて配布する。 観点別評価とは別に、実技テストの評価を配布する。			

## 単元の計画

教科名	芸術	対象学年・生徒	2学年 必修	
科目名	音楽Ⅱ	教材 題材	合唱曲	育成する 資質・能力  ・行動量 ・思考力 ・判断力 ・表現力  ・自己指導力 ・コミュニケーション力
単位数	2			
単元名	美しいハーモニーを響かせよう			
内容のまとめ	(A 表現: 歌唱)			
単元の目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・曲想と音楽の構造や歌詞との関わりについて理解する。</li> <li>・曲にふさわしい歌い方や、他者との調和を意識して歌う技能を身に付ける。</li> <li>・様々な表現形態による歌唱表現の特徴について理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分のパートの役割と、他のパートとの関わりを意識して、そこから生まれる響きを感じながら、歌唱表現を創意工夫する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>音楽の構造や楽曲の背景について興味・関心を持ち、主体的・協同的に合唱に取り組む。</li> </ul>	
単元の学習内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校祭での全校合唱に向けて練習する。</li> </ul>			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・良い合唱にするために必要なことを考え、表現を創意工夫して歌う。</li> </ul>			
単元の評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・曲想と音楽の構造や歌詞との関わりについて理解している。</li> <li>・創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な、曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能や、他者との調和を意識して歌う技能を身に付けている。</li> <li>・様々な表現形態による歌唱表現の特徴について理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚・感受しながら、個性豊かに歌唱表現を創意工夫している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>音楽の構造や楽曲の背景について興味・関心を持ち、主体的・協同的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。</li> </ul>	
主な評価方法	学習活動の観察	○	○	○
	振り返りシート		○	○
	ワークシート		○	○
	発表	○	○	○
配当時間	12時間			
補足等	観点別評価は内容のまとめに関係なく評価時期に合わせて配布する。			

## 単元の計画

教科名	芸術	対象学年・生徒	2学年 必修		
科目名	音楽Ⅱ	教材 題材	映画	育成する 資質・能力	・発見力 ・学ぶ力  ・思考力 ・判断力 ・表現力
単位数	2		サウンドトラック		
単元名	映画で音楽を味わおう		など		
内容のまとめ	(B鑑賞)				
単元の目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
	・曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わりについて理解する。 ・音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりについて理解する。	・音楽を形づくっている要素や要素同士の間を知らず・感じながら、曲や演奏に対する評価とその根拠や、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴く。	・音楽の構造や楽曲の背景について興味・関心を持ち、主体的・協同的に鑑賞の学習活動に取り組む。		
単元の学習内容	・映画を鑑賞する。				
	・劇伴音楽を聴いて、特徴や表現について考察する。				
単元の評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
	・曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わりについて理解している。 ・音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりについて理解している。	・音楽を形づくっている要素や要素同士の間を知らず・感じながら、曲や演奏に対する評価とその根拠や、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴く。	・音楽の構造や楽曲の背景について興味・関心を持ち、主体的・協同的に鑑賞の学習活動に取り組む。		
主な評価方法	学習活動の観察	○	○	○	
	振り返りシート		○	○	
	ワークシート		○	○	
	小テスト	○	○		
	レポート		○	○	
配当時間	6時間				
補足等	観点別評価は内容のまとめに関係なく評価時期に合わせて配布する。				

## 単元の計画

教科名	芸術	対象学年・生徒	2学年 必修		
科目名	音楽Ⅱ	教材 題材	リコーダー	育成する 資質・能力	
単位数	2		トーンチャイム		
単元名	アンサンブルを楽しもう		アンサンブル曲 など		
内容のまとめ	(A 表現: 器楽)				
				・探究力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・自己指導力 ・コミュニケーション力	
単元の目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・曲想と音楽の構造との関わりについて理解する。</li> <li>・創意工夫を生かした演奏をするために必要な、曲にふさわしい奏法、身体の使い方などの技能や、他者との調和を意識して演奏する技能を身に付ける。</li> <li>・様々な表現形態による器楽表現の特徴について理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽を形づくっている要素や要素同士の間を、知覚・感受しながら、個性豊かに演奏表現を創意工夫する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽の構造や楽曲の背景について興味・関心を持ち、主体的・協同的に器楽の学習活動に取り組む。</li> </ul>		
単元の学習内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リコーダーのアンサンブル曲を練習し、様々な種類のリコーダーに触れる。</li> <li>・トーンチャイムでのアンサンブルを練習する。</li> <li>・自分のパートと他のパートとの関わりを意識して、音楽表現を工夫する。</li> </ul>				
単元の評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。</li> <li>・創意工夫を生かした演奏をするために必要な、曲にふさわしい奏法、身体の使い方などの技能や、他者との調和を意識して演奏する技能を身に付けている。</li> <li>・様々な表現形態による器楽表現の特徴について理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽を形づくっている要素や要素同士の間を、知覚・感受しながら、個性豊かに演奏表現を創意工夫している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽の構造や楽曲の背景について興味・関心を持ち、主体的・協同的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。</li> </ul>		
主な評価方法	学習活動の観察	○	○	○	
	振り返りシート		○	○	
	ワークシート		○	○	
	発表	○			
配当時間	8時間				
補足等	観点別評価は内容のまとめに関係なく評価時期に合わせて配布する。 観点別評価とは別に、発表を元にした実技の評価を配布する。				

## 単元の計画

教科名	芸術	対象学年・生徒	2学年 必修		
科目名	音楽Ⅱ	教材 題材	Flat	育成する 資質・能力	
単位数	2		など		・学ぶ力
単元名	自由に編曲してみよう				・思考力 ・判断力 ・表現力 ・寛容力
内容のまとめ	(A 表現・創作)				
単元の目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
	・要素の変化が、音楽にどのような変化をもたらすかを理解する。 ・創意工夫を生かした創作活動をするために必要な知識・技能を身に付ける。	・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚・感受しながら、個性豊かに創意工夫した表現する。	・音楽の構造や楽曲の背景について興味・関心を持ち、主体的・協同的に創作の学習活動に取り組む。		
単元の学習内容	・メロディーや伴奏を、楽器の音色を変えたりしながらアレンジする。				
	・楽器の音色やそこから生まれる響きの違いを感じ取る。				
単元の評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
	・創意工夫を生かした創作活動をするために必要な知識・技能を身に付けている。	・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚・感受しながら、個性豊かに創意工夫した表現をしている。	・音楽の構造や楽曲の背景について興味・関心を持ち、主体的・協同的に創作の学習活動に取り組もうとしている。		
主な評価方法	学習活動の観察	○	○	○	
	振り返りシート		○	○	
	ワークシート		○	○	
	小テスト	○	○		
	作成した楽譜	○	○		
配当時間	4時間				
補足等	観点別評価は内容のまとめに関係なく評価時期に合わせて配布する。				

## 単元の計画

教科名	芸術	対象学年・生徒	2学年 必修		
科目名	音楽Ⅱ	教材 題材	音楽史	育成する 資質・能力	
単位数	2		教科書の鑑賞教材 など		・発見力 ・学ぶ力
単元名	時代ごとの音楽の特徴を捉えよう				・思考力 ・判断力 ・表現力
内容のまとめ	(B 鑑賞)				
単元の目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>時代ごとの音楽の違いを理解する。</li> <li>曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わりについて理解する。</li> <li>音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりについて理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚・感受しながら、曲や演奏に対する評価とその根拠や、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴く。</li> <li>自分や社会にとっての音楽の意味や価値について考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>音楽の構造や楽曲の背景について興味・関心を持ち、主体的・協同的に鑑賞の学習活動に取り組む。</li> </ul>		
単元の学習内容	・音楽の歴史、時代ごとの音楽の様式の特徴を学ぶ。				
	・様式ごとの音楽的な特徴を比較し、それぞれの良さを考察する。				
単元の評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わりについて理解している。</li> <li>音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりについて理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚・感受しながら、曲や演奏に対する評価とその根拠や、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴いている。</li> <li>自分や社会にとっての音楽の意味や価値について考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴いている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>音楽の構造や楽曲の背景について興味・関心を持ち、主体的・協同的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</li> </ul>		
主な評価方法	学習活動の観察	○	○	○	
	振り返りシート		○	○	
	ワークシート		○	○	
	小テスト				
配当時間	6時間				
補足等	観点別評価は内容のまとめに関係なく評価時期に合わせて配布する。				

## 単元の計画

教科名	芸術	対象学年・生徒	2学年 必修	
科目名	音楽Ⅱ	教材 題材	愛のプレリュード など	育成する 資質・能力  ・探究力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・寛容力 ・自己指導力
単位数	2			
単元名	曲想を意識した歌唱表現をしよう			
内容のまとめ	(A 表現: 歌唱)			
単元の目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景との関わりについて理解する。</li> <li>・創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な、曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付ける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歌詞の内容から、感情や背景を想像し、音楽表現の工夫につなげる。</li> <li>・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚・感受しながら、個性豊かに歌唱表現を創意工夫する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽の構造や楽曲の背景について興味・関心を持ち、主体的・協同的に歌唱の学習活動に取り組む。</li> </ul>	
単元の学習内容	・外国の言語の歌を歌う。			
	・歌詞の内容から、感情や背景を考察し、歌唱表現に活かす。			
	・曲想にふさわしい歌唱表現を工夫する。			
単元の評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景との関わりについて理解している。</li> <li>・創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な、曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚・感受しながら、個性豊かに歌唱表現を創意工夫している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽の構造や楽曲の背景について興味・関心を持ち、主体的・協同的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。</li> </ul>	
主な評価方法	学習活動の観察	○	○	○
	振り返りシート		○	○
	ワークシート		○	○
	実技テスト	○		
配当時間	8時間			
補足等	観点別評価は内容のまとめに関係なく評価時期に合わせて配布する。 観点別評価とは別に、実技テストの評価を配布する。			

## 単元の計画

教科名	芸術	対象学年・生徒	2学年 必修	
科目名	音楽Ⅱ	教材 題材	ギター 箏	育成する 資質・能力
単位数	2		教科書の器楽教材 など	
単元名	それぞれの楽器の特徴を知ろう			
内容のまとめ	(A 表現: 器楽)			
単元の目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・楽器の構造と、基礎的な演奏技術を身に付ける。</li> <li>・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景との関わりについて理解する。</li> <li>・創意工夫を生かした演奏をするために必要な、曲にふさわしい奏法、身体の使い方などの技能を身に付ける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚・感受しながら、個性豊かに演奏表現を創意工夫する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽の構造や楽曲の背景について興味・関心を持ち、主体的・協同的に器楽の学習活動に取り組む。</li> </ul>	
単元の学習内容	・箏やギターの様々な演奏方法を学ぶ。			
	・簡単な曲を演奏できるようにする。			
単元の評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景との関わりについて理解している。</li> <li>・創意工夫を生かした演奏をするために必要な、曲にふさわしい奏法、身体の使い方などの技能を身に付けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚・感受しながら、個性豊かに演奏表現を創意工夫している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽の構造や楽曲の背景について興味・関心を持ち、主体的・協同的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。</li> </ul>	
主な評価方法	学習活動の観察	○	○	○
	振り返りシート		○	○
	ワークシート		○	○
配当時間	4時間			
補足等	観点別評価は内容のまとめに関係なく評価時期に合わせて配布する。			